

# NPO 法人<sup>や す</sup>YASU海の駅クラブ

プロフィール

所在地

高知県香南市。

受賞者名

NPO 法人 YASU 海の駅クラブ。

活動名称

ハンザクラス Hand in Hand 高知大会。

こんな活動です

障害があってもなくても真剣勝負、「みんなが楽しい」ヨットレースを！

連携している団体等

特別支援学校、スポーツ団体、社会福祉法人、企業・事業所、行政（教育委員会、保健・福祉部局）、高知大学。

活動分野

スポーツ。

主な対象

身体障害、知的障害、精神障害。

団体の規模（団体の場合のみ）

事務員 3 名、会員数 180 名。

活動の説明

## ①活動内容

『ハンザクラス』は小型ヨットの種類の名前です。この小型ヨットは、センターボード下部に錘を搭載し、前を向いた座席から移動することなく、操船をすべて手元でできるように工夫されています。その特徴から、障害のある方もない方も、初心者もベテランも一緒にセーリングを楽しむことができます。

NPO 法人 YASU 海の駅クラブでは、この小型ヨットを使ったレースを、地域の福祉事業者や障害者スポーツセンターと共に企画、運営しており、レース後の表彰式・昼食を兼ねた親睦会では、参加した障害児・者やその家族、地域住民を含むボランティアのサポートスタッフを交え、交流の輪を広げています。

## ②活動体制

当法人を中心とした実行委員会で、障害者スポーツセンターや障害者福祉施設へ参加を呼びかけ、大会前にはヨット体験講習などを行い、参加しやすい環境をつくっています。

また、連携団体などのほか、学生や市広報などを通じて一般ボランティアを募り、サポート体制を拡充しています。

### ③活動の効果等

地域のヨット愛好者やジュニアヨットクラブ、大学生など、一般ボランティアや支援者のほか、障害福祉サービス事業所、地域活動支援センター、社会福祉協議会、県立盲学校、養護学校などを巻き込みながら大会を企画し運営する中で、障害への相互理解が深まっています。

さらに、この大会をきっかけとして各機関や参加者同士の繋がりが広がっており、本大会以外での活動参画や事業連携・協力体制が構築され、共生社会実現に向けた取り組みの一つとなっています。

また、参加する障害児・者にとっては、障害の種類を問わず、誰でも乗れるハンザクラスを活用し、日常ではなかなか体験できないヨットレースに参加することで、障害児・者の自信や生きがいの向上につながっています。

#### 活動の様子

写真1【洋上でのレース風景】。

レース中は、陸上からの監視とあわせ、海上にサポート船を複数配置し、安全を最優先した運営管理を徹底しています。

写真2【安定感のあるハンザクラス】。

操船に慣れていない障害者には、その障害の内容を把握したサポート選手が同乗し、レースをフォローしています。